

ウヨロ環境トラストだより

2008年を迎えて

トラストに関係するみなさん、新年おめでとうございます。

昨年は念願のウヨロドームが完成し、井戸を除き施設整備が終了しました。また、一昨年から北大、道立林業試験場、白老町とともに進めてきた「森林の機能評価と協働による森づくり」の研究が終了し、12月15日に北大の会館で成果の発表が行われました。この成果が今後どのように活かされてゆくのか楽しみです。

トラストの森周辺の環境保全のため、荒廃している隣接森林の所有者と協定を交わして、ボランティアで間伐等の森づくり作業を行ってきましたが、今年はより事業を進めるため林野庁の未整備森林緊急整備事業を活用した放置人工林整備に本格的に取り組めます。この事業は意欲のある会員で作業班を作り、有償作業として枝打ち、間伐に取り組むものです。森づくりの技能を身につけ汗を流して作業をしたいという積極的な会員の参加を期待します。

私個人は、昨年元教諭の見事な生き方に魅せられ、その死後遺言執行者として奔走したため、トラストの森に足を運ぶ回数が減ってしまいましたが、今年は伐った木の薪割りや枝片付けなどに精を出したいと考えています。

トラストの森はみんなのものです。より多くの方が憩い、遊び、学び、楽しむことができる森にしていこうではありませんか。

2008年元旦

NPO法人ウヨロ環境トラスト理事長 齊藤春生

「たき火開き」のご案内 (たき火の会共催)

新年恒例のたき火開きを行います。会員のほか、トラストの活動に関係のある方、たき火の好きな方など多くの人の交流の場として今年も行います。希望者は、午後から森の手入れも行えます。

日時	1月6日(日)10:00~13:00	(希望者は15:00まで)
場所	トラストの森	差し入れ持参大歓迎
会費	500円(昼食代)	もち入り「焚き火鍋」の予定です。
連絡	1月4日(金)まで	メールか電話を(上記トラスト事務局)

(当面の活動日程)

1月 6日(日)	10:00~13:00 (トラストの森)	たき火開き	新年の挨拶をして、純粋にたき火を楽しみましょう
1月 19~20日	両日とも9:00~17:00 (19日コミセン、20日トラストの森)	チェーンソー操作専門研修	申込受付中
1月 27日(日)	10:00~15:00 (トラストの森)	間伐体験(森づくり講座第3回)	チェーンソーの使い方
2月 10日(日)	10:00~15:00 (トラストの森)	実践間伐作業(森づくり講座第4回)	チェーンソーを使っでの作業
2月 17日(日)	10:00~15:30 (トラストの森)	冬のデイ・キャンプ(小中学生対象)	運営ボランティア募集中
3月 16日(日)	9:00~15:00 (トラストの森)	例会	除間伐等ボランティア作業、午後から自然観察

会員数 47人(正会員36人、準会員9人、賛助会員2人) 1月1日現在 (会員が増えました)

設立七年目の新年を迎えて
 明けまして
 おめでとう
 ございます



トラストの森のウヨロドーム

活動日にとらわれず 遊びにきて下さい

トラストの森は会員みんなの森です。ウヨロ小屋やマキ・ストーブもいつでも利用できます。

散策、自然観察、雪遊びなど、家族や子どもさん、知人などを誘って遊びに来てください。

ふれあいの森づくり で表彰を受けました

苫小牧民報 2007年11月28日

ウヨロ環境トラストに理事長賞 里山再生へ尽力

化構
緑機
土進
国推

白老町石山のトラストの森で里山の再生を進めているウヨロ環境トラスト(斉藤春生理事長)が道内で唯一、国土緑化推進機構が実施している二〇〇七年度ふれあいの森林づくり中央表彰(理事長賞)を受賞した。

同表彰は、農山村と都市の連携、交流などにより、森林整備を行い都市住民、青少年、児童生徒などの触れ合いの場となる森林づくりに全国的なレベルで顕著な実績を上げている市町村や団体を表彰。

ウヨロ環境トラストは、トラストの森を活動拠点とし、ウヨロ川流域周辺などで、地域住民や苫小牧、札幌周辺の都市住民と連携して、積極的に市民参加の森づくり活動を行っている環境ボランティア。

今日四日、熊本県で



開催された第三十回全国育樹祭典会場で表彰式が行われ、国土緑化推進機構会長賞の四団体と同理事長賞十団体が表彰を受けた。当日、ウヨロ環境トラストは欠席したため、二十八日に室蘭市で胆振支庁長から伝達される。

受賞について、ウヨロ環境トラストの事務局を担当している河野功専務理事は「次世代に里山をトラスの森での環境教育にも力を入れているウヨロ環境トラストを引き継ぐと活動を進めて六年目を迎えた。森林の手入れなど小中学生を対象とした体験活動や森に親しむキャンプ、森を活用した環境教育にも力を入れたことが評価されたと想う。今後も引き続きまなぶがりを生んでいきたい」と感想を述べた。

室蘭民報 2007年11月29日



大杉支庁長から感謝状を受け取る齊藤理事長(左)と河野専務理事

森林づくり表彰の ウヨロ環境トラスト

感謝状を伝達

胆振支庁

社団法人国土緑化推進機構の平成十九年度ふれあいの森林づくり表彰(同機構理事長賞)を受賞した、白老町のNPO法人「ウヨロ環境トラスト」

上(齊藤春生理事長)に対する感謝状伝達式が二十八日、室蘭市の胆振合同庁舎で行われ、大杉定通支庁長から感謝状が手渡された。

(9面(関連記事))

「ウヨロ環境トラスト」は平成十三年、荒廃が進んでいたウヨロ川周辺のカラマツ林を購入して保全活動を展開してきた。十六年七月にNPOを取得し、自然体験研修を開くなど森の大切さや楽しさを幅広い世代に伝えていく。

齊藤理事長と河野専務理事が同支庁を訪問、感謝状を受け取った。齊藤理事長は「百年、二百年と続けるために子供たちに自然の魅力を実感してもらえる活動をした」と意欲を新たにしていた。大杉支庁長は「取組みやとんとんPRして後継者を育ててくださる」とエールを送った。